

北九州憲法ネットニュース

発行 九条の会・北九州憲法ネット 2009年8月12日 第37号
 Tel & fax 591-5522
 803-0817 北九州市小倉北区田町13番21号田町ビル3F
 E-mail⇒mail@kitaq-kenpou.net URL⇒http://kitaq-kenpou.net/

第9条

戦争の放棄、戦力の不保持、交戦権の否認

日本国民は正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

② 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

今年も9月9日 全国一斉「9の日」宣伝を！

9月9日(水)9時9分に全国津々浦々で動きませんか

来年5月18日の改憲手続き法施行に向けて改憲派の策動が強まっています。憲法違反の海賊新法・ソマリア沖周辺への自衛隊派兵の強行の先に海外派兵恒久法がねらわれています。自民党の総選挙マニフェストでは、公然と「憲法改正」を掲げました。そうした情勢のもと憲法改悪反対共同センターは、「9月9日 全国一斉宣伝行動！」を呼びかけました。現在、全国での毎月の「9の日」宣伝等の実施力所は579カ所です。今回は全国で1000カ所をめざしています。

昨年北九州では、北九州共同センターが中心になり、地区労連、自由法曹団、新婦人、民商、国労、九条の会などの団体・個人が参加して、西小倉駅、戸畑駅、黒崎駅、門司駅、での宣伝行動が取り組まれ、折尾駅でも折尾九条の会による宣伝が行われました。

今年09年は、西暦年の末尾が「09」とな

る千年に一度の機会です。大阪では、宗教・宗派の九条の会、平和の会が集まり協働して9月9日午前9時9分に府下の寺院や教会で「平和の鐘」を9度撞き、鐘のない寺院、教会、宗教施設は「平和の祈り」の行動を、地域の九条の会と協力して成功させる計画が取り組まれます。兵庫県では、県共同センターが呼びかけて、県下49のすべての行政区での宣伝を計画しています。北海道・函館では、午前9時9分に一斉街頭宣伝・署名行動、10時～市内に9条電車（9条を世界に！のデコレーション）を走行、夕方から地域九条の会、平和を願う市民団体・個人により繁華街でパフォーマンス（ライブ・9条キャンドルなど）が計画されています。また、夜の9条カラオケ電車で交流会、午後9時9分にワインで「9条に乾杯！」など検討中です。北九州でも昨年を越える団体の参加で旺盛な宣伝行動を計画しましょう！

小伊藤山公園で「八幡東平和まつり」が行われました

昨夏、新日本婦人の会八幡東支部が行った“平和まつり”を今年は実行委員会を作って充実させたものにしようという呼びかけで八幡東九条の会も入って九団体で実行委員会を作りました。会場は八幡大空襲で多くの方が亡くなった『小伊藤山公園』。心配されたお天気にも恵まれて新婦人役員ほか数名の方が早くから準備され、午後四時の開会時には各団体のバ



ザーも開店しました。

プログラムは、うたごえ一緒にうたいましょ
う・戦争体験を聞こう・落語・新婦人小組みフ
ラダンス・若者のミニライブ・太鼓・憲法音頭
を踊ろう、と多彩な内容です。



戦争体験のお話はお二人で、一人目の体内被
曝者姫野さんがお話の最後に長崎の園田鉄美
さんが創った『平和の旅』のなかの一曲を被爆
者の心を切々と訴えるようにうたわれるのに
胸がつまりました。フラダンスは華やかな花冠、

胸元のレイ、衣裳でしなやかに踊られる姿は年
齢を感じさせないものでした。山崎さんは八幡
空襲時15歳で、この辺りに住まわれていたそ
うで空襲前のこの辺りの様子を詳細に語られ
たのは大変興味深いものでした。山崎さんご本
人は空襲時入院されていたそうですがこのあ
たりの惨状について話されました。会場全員で
踊るはずの憲法音頭はこの日の目玉で、浴衣姿
の女性が数人、しかし残念ながら踊る人は少な
かったようです。

会場内、会場入り口の被爆写真パネル展示を
通りがかりの人たちも見ていました。九条の会
は八幡原水協と隣り合っているのぼりをたてて請
願署名用紙をならべました。参加者100名で
したが会場には子どもたちの姿も目に付きま
した。

反省点多々ありますがより充実した次回の
“まつり”につなげていきたいものです。(八幡
東九条の会 安達恵美子)

第6回上津役平和パネル展-八幡西区上津役地区-

上津役地域には「平和」の一点でつながる「上
津役平和展実行委員会」があります。今年6回
目の「平和パネル展」を8月2日(日)健和会上
津役診療所で開きました。

今年は「沖縄戦と基地」をテーマとしたパネ
ル50点、それに関連した「京築9条の会」世
話人の宮村みつおさんのお話(三線片手に平和
を語る)と、オープニングでは「クラリネットほ
かの楽器演奏と朗読」という内容でした。

初回5年前は、北九大教授(当時)三輪先生の
講演で始まり、「私の戦争体験」というテーマ
で八幡大空襲や中国残留孤児の方、また学徒動
員の戦争体験談など、回をかさねてきました。
入場無料で、参加者は今年も100人を越えま
した。

戦時中の食事体験という事で、すいとんと麦
ご飯(有料)や、エコバザー、物販など多彩な催



しです。

広げ方では、各新聞社(朝日、毎日 etc)の「お
知らせ」欄への掲載依頼、小・中学校への申し
入れや校門前でのチラシ撒き、児童館へのチラ
シ手渡しなど。その中で、A小学校では全校生
徒にチラシを手渡してもらえるなど、よい関係
が生れています。学校との関係を深めるため、
北九州市教育委員会の後援も取り付けていま

す。



三線で演奏とお話をする宮村むつおさん

また、実行委員会に参加する各団体の新聞や冊子へのチラシ折込みなど、今年は計 3500 枚のチラシを印刷しました。

「パネル」は主に実行委員会メンバーである F コープさんのご協力を頂いて、大きな信頼も貰っています。上津役平和展実行委員会は 6 団体で構成されています。今後も上津役地域を拠点とした「平和発信」が続くことを願っています。(勝木多美)

「金山九条の会」の発足と憲法改悪反対署名の取り組み

2004 年 9 月、この年の 6 月に発足した「九条の会」に呼応して、三ヶ森地区にも「九条の会」の結成と憲法九条を守る署名を開始しました。早速「憲法九条を守る署名」を行う二つの目標を立て、早速取り組みの行動を開始しました。

署名推進のために「新しい憲法の話」(昭和 22 年文部省発行・復刻版)を読んでもらおうということになり、当面 100 冊を取り寄せ、学習もして普及することにしました。

この「新しい憲法の話」はわかりやすく説得力のある内容です。残念ながら「偏向教科書」の第一号として当時の文部省の手で葬り去られました。昭和 23 年ですからレッドパーシ、朝鮮戦争直前の頃で、今から 62 年前です。100 冊は一気に活用し 100 部を追加注文しました。

署名は訪問活動などで徐々に進みましたが、地域内にある 4 つのスーパー店の前で毎週欠かさず土曜日の午前に行うことになって 4 年

が過ぎました。この間集めた署名数は 4662 筆で、もう少しで 5000 筆になります。地域内の有権者は 25000 人ですから 2 割弱になります。



金山川九条の会世話人河内道治さん

署名行動は、数台の自転車に「憲法改悪反対」「九条改悪反対」ののぼりを立て、署名場所まで行進します。署名場所では、およそ 1 時間位でハンドマイクの訴え、数人が署名の願いをしながら対話を弾ませます。1 日 2 箇所での署名数は、3~4 人で 30 筆が平均です。一人で 20 筆集める人もいます。「子どもや孫には決してあんな戦争は経験させたくない」と言って年配の人は署名します。もちろん時には中学生、高校生も。

九条の会の発足には、宗教者、医師、文化人などに発起人になってもらうよう働きかけましたが、うまくいかないので、とりあえず数人で世話人会をつくり「金山川九条の会」を発足させました。「金山川」を頭につけたのは、地域が南北に縦長い住宅地と商店街の地形であり、その中心部を流れている「金山川」があり、洞海湾に注いでおり、地域名にふさわしい名称



としてつけました。

会の活動は、定例的には会議が出来ていませんが、今のところ署名行動が中心になっており、当面の目標である5000筆を達成した時点で、

講演会を開催して新しい出発点にしようと考えています。(金山川九条の会世話人 河内道治)

「Peace in 北九州・わかまつ」
講演と文化のつどい
憲法9条で守ろう 日本の平和

講演…澤地久枝

(ノンフィクション作家・九条の会)

日時…2009年11月3日(火) 文化の日
開場13:00 開会13:30

会場…若松市民会館大ホール

☆

演奏…太鼓「夢限」・コーラス「コールファンタジー」

☆



澤地久枝(さわち ひさえ)プロフィール

1930年東京生まれ。幼少時日満州に両親と移住、吉林で敗戦を迎え一年後に引揚げ帰国。高卒で中央公論社入社し、働きながら早稲田大学文学部卒業する。卒業後『婦人公論』編集部へ。1963年編集次長時に退社した。その後『妻たちの二・二六事件』執筆以後、ノンフィクション作家として執筆を始め、『火はわが胸中にあり』で第5回ノンフィクション賞、『昭和史のおんな』で第41回文藝春秋読者賞、『蒼海よ眠れー記録ミッドウエー海戦』で第34回菊池寛賞をそれぞれ受賞した。

2004年6月、井上ひさし、梅原猛、大江健三郎、奥平康弘、小田実(故)、加藤周一(故)、鶴見俊輔、三木睦子各氏等と九条の会を結成、「日本と平和な未来のために、日本国憲法を守るという一点で手をつなぎ、改憲のくわだてを阻止しよう」と国民に呼びかけた。以後、作家活動の傍ら全国各地で講演する等、憲法を守る運動を精力的にすすめている。

主催/わかまつ九条の会(代表 玉井史太郎)

連絡先/事務局・若松区宮前町12-14 ☎771-5878 (小野)
又は若松区白山1-16-18河伯洞内 ☎771-0124 (玉井)

カンパ有難うございます。

そして、お願い。

「九条の会・北九州憲法ネット」は会費をとらず、皆さんからのカンパのみで運営しています。毎月一回「北九州憲法ニュース」を発行し、また時々の憲法講演会の案内チラシを作成していますが、ニュース、チラシ等の印刷費や郵送料の捻出に四苦八苦しています。皆様からのカンパを是非お願い致します。カンパにご協力いただける方は下記の郵便振替口座までお願い致します。
振替番号：01700-8-115768
名義：「九条の会・北九州憲法ネット」

カンパ6月 稲津征雄 7月 江島康弘、古賀三千人、勝元紀、江藤恭子、杉谷岩弥、佐多道人、山田弘、門司法律事務所、中川紘子、宮崎彬、樋口コスエ、吉本まさ江、末次美智、有馬正夫、兼築潔、松永奉義、美濃部勝、藤崎昭紀、三浦日佐代、原博道、小沢和秋、丹下徹、野瀬秀洋、酒見辰正、山田成人、有働隆義、中野治、河村智重子、小野恂一郎、小野文子、黒崎合同法律事務所、森田禮三、城下満、小池正信、桑田勲二、上田義彦、上田秀子、秀南ひとみ、半晴武二郎、清松賢治、江口瑞枝、高野和夫、三輪俊和、三輪幸子、銭谷十九雄、安達恵美子、玉井史太郎、石松富貴子、山

口司郎、吉田久子、中西寿子、長田正孝、長田節子、三浦さと子、棚次奎介、8月 佐多道人、吉永一、丹下徹、野瀬秀洋
メッセージ ●平和のための戦争展カンパ、僅少ながら送金します。すっかり失念しておりました。お許しください。九条の会、加藤周一さんをしのいで各呼びかけ人の講演要旨、大変心を打たれました。7/1 K.M ●北九州憲法ネットニュースありがとう
7/2 M.A ●カンパとして 7/2 S.M ●わずかですがかんぱです。がんばって下さい。7/2 A.M ●少額にてあしからず 7/2 K.K ●活動の発展を念じています。お世話をいただき有難うございます。7/4 M.H ●おそくなりました。少額ですみません。
7/6 O.K ●募金として 7/6 S.T ●少しですが使用して下さい。7/7 U.T ●募金 7/8 M.R ●平和の声、歌をどろかせましょう。平和行進、平和マラソンに頑張ります。7/17 T.K ●故もなき反共に毒されし人の群れに体制擁護の報道の見ゆ
7/22 T.F

いよいよ総選挙ですね。暑い夏の到来です。この国の政治が「憲法9条」を擁護し、生かす方向に、少しでも変化していくことを願い、主権者としての1票を行使したいものです。(編)